

学校経営方針（中期経営目標）	前年度の成果と課題	本年度学校経営の重点（短期経営目標）
<p>京都府立盲学校創立150周年に向けて、時代のニーズに応じた学校づくりを当面5カ年計画で目指す。（3年目）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インクルーシブ教育システムの構築に向けた教育改革</li> <li>・幼稚部から高等部専攻科までの専門的な教育環境の整備</li> <li>・共生社会の実現を目指した地域・関係諸機関との連携再構築</li> <li>・「京都盲啞院関係資料」の重要文化財指定答申を受けた管理・保存と活用</li> <li>・京都府立聾学校と連携した150周年記念資料集の編纂</li> </ul>	<p>（成果）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営会議の定例化により、学部横断的な諸課題について、担当者を含めた議論を継続的に行った。</li> <li>・「幼小・中学部（大徳寺校地）・高等部（花ノ坊校地）」という組織改変への総括を行い、今後の方向性を確認した。</li> <li>・英語教育の充実を柱とした教育課程の見直しや、京都ボランティア及び理療科の教育課程の変更を行った。</li> <li>・自立活動の充実に向けた学部横断的な協議を積極的に進めた。</li> <li>・本校の歴史資料の整備を推進した。</li> </ul> <p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係諸機関等との連携再構築を進め、視覚支援センターの教育相談機能の充実を図る。</li> <li>・視覚障害教育領域の免許取得の取組を積極的に進め、視覚障害教育の専門性の向上を図る。</li> <li>・新学習指導要領の本格実施に向けて、各学部が連携して「社会に開かれた教育課程」の編成に取り組む。</li> </ul>	<p>（1）視覚障害教育の専門性と指導力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障害教育領域の免許取得の促進</li> <li>・各学部と連携した研究授業の充実</li> </ul> <p>（2）職業自立を目指し、キャリア教育の視点に立った進路指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職業教育に関する検討の継続</li> <li>・高等部普通科京都ボランティアと重複児童生徒の教育内容の充実</li> </ul> <p>（3）各学部における英語教育の充実</p> <p>（4）自立活動推進部の立ち上げによる、本校の特色ある自立活動の推進</p> <p>（5）ホームページ等情報発信と情報セキュリティの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページのリニューアル</li> </ul> <p>（6）関係機関との密接な連携と保護者や学校等への支援推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療・福祉機関等とのネットワーク作り</li> <li>・京都府北部における視覚支援センターの相談機能強化</li> </ul> <p>（7）本校歴史資料の管理・保存と活用に向けた諸課題の検討</p> <p>（8）ふるさと納税制度を活用した教育環境の充実</p>

評価領域	重点目標	具体的方策	評価	成果と課題
教育活動全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 視覚障害教育の専門性、指導力・支援力の向上</li> <li>・ 進路指導の充実と職業教育における教育課程の検討</li> <li>・ 教育相談機能の強化</li> </ul>	【幼小】 授業力の向上を目指した授業研究の実施や、日常的な児童の交流を行っていく。		
		【中】 視覚障害教育の専門性をいかした、自立活動を柱とする指導内容や指導方法に関する研究を進め、研究成果として、実践事例集の作成を行う。		
		【高】 外部機関と連携した体験、実習等を取り入れ、進路指導体制の充実を図る。 希望進路実現のために学力の向上を図り、進学や国家試験全員合格を目指す。 進路先の拡大を目ざし、「研究部理療科」の教育課程を検討する。		
		【視覚支援センター】 各学部との連携を強化し、教育相談の充実を図る。 弱視児童生徒がタブレット端末を有効活用できるように取組を進める。		
組織運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各学部や各分掌との連携を大切にしながら組織運営の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新分掌の自立活動推進部（幼小中学部・寄宿舍）及び自立活動担当者会議による活動を学校全体で支援し、教育活動全般を通じて自立活動の指導を実践するための基盤作りを進める。</li> <li>・ 保護者に選ばれる幼稚部教育のあり方を検討するため、幼稚部教育検討会議を設置し取組を進める。</li> </ul>		
研究研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共通テーマ「社会生活を見据えた指導～主体性を引き出すきっかけづくり」に即した校内の研究・研修内容の充実</li> <li>・ 専門的かつ実践的な知識と技能の共有化</li> <li>・ 授業力・実践力の向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校内各組織との連携による基本研修や専門研修等の充実</li> <li>・ 年2回の視覚障害教育研究会の実施</li> <li>・ 全校授業公開・研究授業の実施および今まで集約した実践事例の活用へ向けた整理</li> </ul>		

<p>生徒指導・ 安全教育</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学部間の連携強化</li> <li>• 問題事象等に対して早期発見と組織的かつ計画的な対応</li> <li>• 児童生徒の安全・防犯に関する意識の向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全校生徒指導部会の定例化（年4回以上）</li> <li>• 「いじめ防止基本方針」に基づいた幼児児童生徒の発達段階を踏まえたきめ細やかな指導の展開 <ul style="list-style-type: none"> <li>*家庭・地域社会・関係諸機関との連携</li> <li>*未然防止を第一に、早期発見、早期解消へ至る一連の対応の徹底</li> </ul> </li> <li>• 安定した学校生活を送るために必要なルールやマナーの徹底</li> <li>• 各校地の特性を踏まえた避難訓練等の実施</li> </ul>			
<p>広報発信・ 情報管理</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 積極的な情報発信</li> <li>• 情報機器等のセキュリティ強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ホームページのリニューアル及び適宜更新と適切な管理</li> <li>• Wi-Fi 環境の整備を行うとともに、情報機器等のセキュリティの強化に努める。</li> </ul>			